

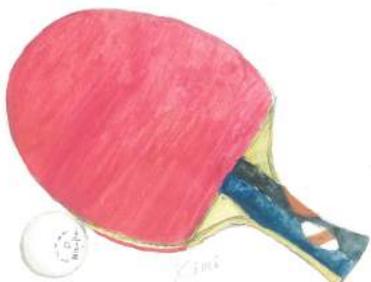
あけびだより

No. 148

2017年2月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>

平成29年2月



絵手紙教室

山本きみ子氏

20年の壁

“あけび”に最初から来て下さっていた70歳代の女性が亡くなりました。発症から20数年の彼女の“あけび”での生活を思い返してみると、ぼんやりと病気の特徴が見えてくるようです。何時の頃からでしょう、話されることが少し理解しにくく、幻視もでていました。また彼女はジメジメが出ておりエネルギーの消耗が激しく体重の減少もあり、毎年夏をどの様に過ごすのかが一つの課題になっていた様です。コミュニケーションが取れ難い状態のなかでのご家族の介護は想像を絶するものであったのではないかと思います。“あけび”の職員達とは長年の行動と気持ちで繋がっていたのでしょ。う。労いの言葉が見つかりませんが・・・やはり「ご苦労様でした。」

パーキンソン病は、治療しないと発症から10年程度で80%が死亡するが、現在はドーパミンを補充する薬物療法が発達し、予後が改善した。しかしドーパミン補充治療をしても、20年経過すると80%に認知症が併発、その後平均3年程で死亡することが分かってきた。

「イギリスのブレインバンク（脳）を用いた研究により、発症年齢に拘わらず、亡くなる5年程度前から転倒や幻視が始まり、その後認知症を発症して要介護状態に陥り、平均3年程度で死に至るといことが分かってきました」

2013.2.14newsポ ステブソ 武田篤医師の話

転倒が増えた私には恐怖に近い言葉ですが、身が引き締まる言葉でもあるのです。ドーパミンの放出量はその時の気分が大きく左右されます。やはり病気を正しく理解し、身体を動かしながら楽しい時間を過ごしましょう。ポジティブが生活の質を上げますから。

認定特定非営利活動法人あけび

NPO法人あけび 事務所

就労継続支援B型ワークハウスあけび

〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地

TEL 079-287-1025 FAX 079-287-1026

Mail: day@akebi.or.jp

グループリビングあけびの里

訪問看護ステーションあけび

訪問介護ステーションあけび

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

TEL 079-287-1025 FAX 079-287-1026

Mail: info@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

TEL 079-280-6931 FAX 079-280-6932

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL079-284-0055 FAX079-284-0056

あけびの宴



初



毎年恒例の総社へ初詣に出かけました。ご自分の身体の事や家族の幸せ等、つついお願い事が増えてしまいますね。今年もあけびの輪の方達とばったりお会いしました。



初釜

大西さんが、おやつに桜餅を作ってきてくださいました。せっかくなので、皆さんでお抹茶をたてて頂きました。



誕生会

今年の誕生日会は、クレープ作りとゲーム大会をしました。射的・叩いてかぶってじゃんけんホイ・綱引き等とても盛り上がりました。



岡野悦子氏



今日、お互いにパーキンソン病になったいきさつを話し合い、非常に良かったと思う。みんな（同僚）と話し合い、お互いにいい仲間に会えて良かったと感じた。今後とも今のスタッフと仲間と楽しく頑張っていきたいと思う。いい正月が迎えられそうである。
(吉田弘昭様)



長塚茂氏

ボランティアさん来訪



ギターアンサンブルの“スイーツタイム”さんが来てくださいました。誰でもが知っている歌がたくさんあり、自然と手拍子と歌が出てきました。最後は、去年音楽療法で練習した“花は咲く”をお願いし、全員で合唱しました。

訪問看護ステーションあけび

訪問介護ステーションあけび

訪問介護・訪問看護共に認可が下り、いよいよ2月1日から始動します。訪問看護は24時間の対応をしています。訪問看護ステーションのパンフレットも出来ました。どんなことでも相談して下さい。待ってま〜す



自宅に眠っていたジエガを持ってきて、皆さんで楽しみました。積み木が崩れないように慎重に慎重に動かしていき、成功した時には大きな拍手と歓声が出ていました。皆さんすごい集中力でしたね

春



あけびの輪



今年の初詣は総社に行き一年の無事をお願いしてきました。



ミゼット作成



昭和と言えば「ミゼット」という意見が多かったので作品展に向けて作っています。完成をお楽しみに。

運動会



誕生会



木下素子氏



大運動会で紅白に分かれて射的と玉入れ、ぱん食い競争で盛り上がりました。パーキンソン病の特徴で「賭博性」というのがありますが、その影響なのか、競争すると力が出ます。ドーパミンもたくさん出ていますよ

グループリビングあけびの里

「あけびの里」は3月のオープンを目指して準備が進んでいます。24時間(365日)対応に備えることの大変さを、準備業務を通して本当に実感する日々ですが、同時にやりがいや期待感も大きく膨らんでいます。長期



入居だけでなく夜間や短期入居用として、また患者さん同士での交流宿泊など… 色々な形で患者・家族さんやスタッフが集まり、使ってもらえるような場にしたいと思っています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします♪

虫が知らせていたのが、ワーク始まって以来の大イベントが、ワーク最後のお出掛けとなりました、「森昌子コンサート」大変良かったです。とにかく笑いがいっぱい、2時間全く飽きさせる事無く楽しませてくれたのでワークの所員さん達も大喜びでした。中でも、安田さんと中山さんが感動で涙を流されていました。帰りの車の中で中山さんが「昌子最高！！」と言われたのが印象的でした。余談になりますが、セラー服姿で会場の中から現れ、学園ソングを歌いながら回られていた時に、所員さん達に申し訳なかったのですが、松本だけ握手に成功し大変感動しました。又皆さんも機会があれば行ってみたいですね。



ワークハウスあけびが福祉作業所としてオープンしてから、13年。大雨の開所式でした。居場所作りとしての役割を担い、続けてきましたが、障害者福祉法から障害者自立支援法・障害者総合支援法と法律が変わる中で、働く場所としての作業所に代わってきました。昨年2月からは、デイサービスとも離れ、ワークハウスあけびとして独立し、所員さんも仕事をするという意識が芽生え始めてきたところで、非常に残念なのですが、若年性パーキンソン病患者の減少・場所の問題等の諸事情で、2月末日に閉鎖することになりました。ひめ作連祭りのバザーやお出かけなどのお手伝いなど、いろいろな場面で支えて下さっていたボランティアの皆さん、賛助会員として毎年支援して下さいている皆さん、本当にありがとうございました。幸いなことにほとんどの所員さんが同じ事業所に行けることになりました。2月からは新しい事業所で体調管理をしながら、頑張ってもらえることと思います。

友の会姫路ブロック予定

お知らせ

姫路ブロック患者家族交流会
学習会&新年会
日時：2017年2月19日(日)11:00~
場所：あけびの実
会費：500円(1家族)
1月の新年会が雪のため中止になってしまい、残念でしたが、2月予定でお知らせしていた学習会と一緒に新年会を計画いたしました。おでんやおにぎりを食べながら、交流しましょう
学習会の内容はお知らせしていたものとは少し違いますが、刀根山病院の院長、佐古田先生に来て頂いて、「光療法」についてお話して頂きます。

第2回パーキンソン病コンgres (JPC)

JPCとは、患者・家族・専門医・研究者・医療関係者などパーキンソン病に関わる人々が一堂に会し、情報交換や体験発表を通じて問題を共有し、パーキンソン病についての理解を深め、患者のQOLの向上を目指す集まりです。
会期：2017年4月15日(土)~16日(日)
会場：日本教育会館(東京都千代田区)
テーマ：“狭い道”をどう歩く？
~パーキンソン病患者の歩く“道”~
詳しくは、“あけび”迄お問合せ下さい。

お願い



全国パーキンソン病友の会
第8回総会・第41回全国大会
日時：2017年6月18日~19日
会場：新横浜国際ホテル
※参加ご希望の方は、タイムスケジュール等お渡しいたしますのでお電話ください。
姫路ブロック木村：09089392087

署名にご協力を
国会請願の署名ご協力頂きありがとうございます。
2月末までまだ日がありますので、お一人でも多くの皆さまにして頂けますようお願いいたします。



「卓球クラブ」
2月の練習日
2月2日(木) 2月21日(火)
場所：ルネス花北体育館
持物：上靴・ラケット
連絡は(287-1025)